

# Wave

JCHOにより

うえーぶ



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

2026.8  
vol.94

## Contents

ご挨拶

教えてドクター！

第24回 医療連携の会

院内コンサート開催

連携医療機関のご紹介



## 保険適応可能な肥満症治療

残暑お見舞い申し上げます。

内科系副院長（循環器内科）の山本雅人です。いつも患者様のご紹介誠にありがとうございます。

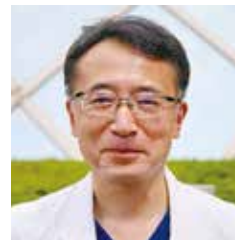
私が最近の循環器診療においてGLP-1 受容体作動薬の肥満症・睡眠時無呼吸症候群に対する保険適応に注目しておりまして、その導入を介した医療連携を考えています。生活習慣の乱れが肥満を引き起こし、それが引き金となって様々な生活習慣病や重い疾患へと連鎖していく過程を分かりやすく説明する「メタボリックドミノ」概念は広く浸透していると思います、その上流に位置する肥満症に働きかける効果的な薬として期待されています。

今までは日常臨床において、肥満に対する介入は、「食事を減らしてください。」や「運動してください。」などと申すほかなく、ご自身で体重を落とせる方は良いのですが、痩せられない方もいる。肥満症は多因子で発症するので、努力だけでは何ともならないこともあるわけです。そこに介入できる薬物と考えています。約1年強の投与で平均10～15%程度の体重減少効果が見込まれます。GLP-1 作動薬はニュースなどでもやせ薬としての濫用が取り上げられていますが、本来は糖尿病治療薬として心血管イベントを減らすことが示されている非常に良いお薬です。

ある条件を満たせば肥満症や睡眠時無呼吸症候群に対しても保険適応されます。肥満症・睡眠時無呼吸症候群に対するGLP-1 受容体作動薬の保険適応は、安全管理体制の観点から日本糖尿病学会、日本内分泌学会、または日本循環器学会の専門医と管理栄養士が常勤する指定の教育研修施設（大学病院や地域の基幹病院など）に限定されております。当院でも肥満症や睡眠時無呼吸症候群に対するGLP-1 作動薬の導入が可能です。2ヶ月毎の診察と栄養指導を行い、それで十分な効果が得られなかった場合にGLP-1 作動薬使用が保険適応として認められます。そこから1年4ヶ月の期間使用できます。保険適応になる方は心血管病のハイリスクに相当しますので、その間に当院で全身の動脈硬化を評価させていただきます。対象となる患者様いらっしゃいましたら循環器内科をご紹介いただければ幸いです。

今年の夏は酷暑日が多くなることが予想されています。くれぐれもご自愛ください。

やまもと まさと  
副院長 山本 雅人



## 呼吸器内科のご紹介

— 地域の先生方との連携を大切に —

呼吸器内科 医長 荒川 健一

当院呼吸器内科では、肺炎や気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、間質性肺炎、睡眠時無呼吸症候群、肺がんなど、呼吸器疾患全般の診療を行っております。高齢化に伴い呼吸器疾患を有する患者さんは増加しており、急性期診療だけでなく、慢性疾患の長期管理や在宅医療を見据えた支援も重要な役割と考えています。

当科では、画像検査や生理学的検査などを活用した迅速かつ適切な診断に努めるとともに、一人ひとりの患者さんに適した治療方針を提案しています。肺がん診療では、放射線科、臨床検査、病理部門などと密接に連携し、お預かりしました患者様に最適の医療を提供すべく、他院をご紹介させて頂いております。また、呼吸器感染症や間質性肺疾患など専門的な診療にも積極的に取り組んでおります。

地域の先生方には、診断に苦慮される症例や治療方針の検討が必要な患者さんはもちろん、精査のみのご依頼や、急性期治療後の逆紹介も含め、安心してご相談いただければ幸いです。患者さんの生活背景や通院の利便性を考慮し、病状が安定した際には速やかに先生方へ診療をお戻しすることを基本としております。

今後も地域医療連携を大切に、それぞれの医療機関の強みを生かしながら、患者さんにとって最善の医療を提供できるよう努めてまいります。引き続きご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。





## ケガで抜けてしまった歯について

～歯科を受診するまでの歯の保存方法は？～

歯科口腔外科 良知<sup>らち</sup> 麻衣子<sup>まいこ</sup>

ケガで抜けた歯を元に戻すこと(再植)により、歯は再び機能を回復する可能性があります。ケガで抜け落ちた歯の再植後の生存率には、歯の根の部分に付着している「歯根膜」の生死が大きく影響します。

歯根膜とは、歯の根と顎の骨の間にある厚さ0.2mmの薄い線維状の組織で、歯を骨にしっかりと固定し、咬んだ時の衝撃を和らげるクッション、硬さや異物を感知するセンサーとして機能します。

歯根膜の生存率は、口腔外におかれた時間と保存状態に大きく影響を受けます。歯根膜は乾燥に非常に弱く、30分以上乾燥状態が続くと約30%まで生存率が低下し、2時間以上で大半の歯根膜は死滅してしまいます。また、歯根膜細胞は浸透圧やpHの変化にも影響を受けます。そのため、もし歯を直ちに再植できないときは、歯根膜の生活力の維持に効果がある溶液中に保存することが推奨されます。日本外傷歯学会による「歯の外傷治療ガイドライン」では脱落歯の保存用溶液に望ましい順に以下のものを示しています。①移植臓器輸送用溶液②細胞培養用培地HBSS③冷たいミルク④“歯の保存液”⑤ラップで被覆する、生理的食塩水

受傷現場では、牛乳や歯の保存液が比較的用意しやすいかと思います。牛乳は約6時間歯根膜の生命力を保つことが可能です。市販の歯の保存液は24時間以上歯根膜組織保存能を有し、溶液自体の保存期間も2年間で長く、比較的安価に購入が可能です。何も用意できない場合は、患者さんの口の中(口腔前庭)で唾液により歯根膜の生活力を数時間保存することができます。



歯の構造

歯科用語HPより

歯の外傷は1～2歳の乳幼児と7～8歳の学童に多発する傾向があり、原因は転倒が最も多く、次いで衝突、転落と続きます。成人では転倒ばかりでなく、交通事故や暴行、スポーツなどに関連して生じます。発生部位は、解剖学的理由から前方位に存在する前歯部、特に上顎前歯部の受傷が多いとされ、心理面へも大きな影響を与えます。

そのため、審美性と機能を受傷前の状態に保つために、可能な限り早く歯を正しい位置に戻すことが必要であり、脱落歯を適切な保存状態で受診していただくことから治療の第一歩が始まります。



市販の保存液



前歯の再植と固定後の状態

## 第24回 医療連携の会 病院からも望めるTAKANAWA GATEWAY CITYにて



医療連携・患者支援センター長 **白土 貴史** しら と たかし

高輪ゲートウェイ駅は2020年3月に開業した山手線停車駅として、1971年開業の西日暮里駅につぐ30番目の駅になります。駅と直結する巨大複合施設であるTAKANAWA GATEWAY CITYは2026年3月に全面開業し、まさに今が旬の新しい東京の玄関口です。

その中にある高輪ゲートウェイコンベンションセンターにて例年とは時期をずらしての第24回医療連携の会を2026年5月19日に87施設・177名の方々にご参加いただき開催させていただきました。前回は台風の接近に伴い悪天候の中での開催でしたが、今回は天候にも恵まれました。

今回は従来とは趣を変え1部形式とし、ご来賓の先生方の紹介の後、東京都港区医師会長である坪田淳先生にご挨拶と乾杯の発声をお願いいたしました。

顔の見える連携に主眼をおいた会としましたので、乾杯の後にはほぼすべての時間を当院医師とご参加いただいた皆様との歓談の時間とさせていただきます。途中当院各診療科や健康管理センター、国際部のご紹介をさせていただき、最後まで大勢の参加者の方々と情報交換ができました。

当院にとって地域の医療機関との連携は非常に重要な要素であり、それが地域の皆様のお役に立つ事につながると思っています。日頃から医療連携・患者支援センターや各診療科、診療協力部門・看護部門などにより様々な形での訪問活動を積極的に行わせていただいております、その集大成とも言える連携の会が開催出来たことを嬉しく思っております。



### 院内コンサート開催 11月25日(水)15時~16時30分

当院では、地域の皆さまとの交流を深めることを目的として、例年ご好評をいただいている院内コンサートを開催いたします。

出演者は、当院職員をはじめ、そのご家族や友人など音楽を愛するメンバーです。クラシックから映画音楽、ミュージカル、アニメ音楽まで、幅広いジャンルの演奏をお楽しみいただけます。当院コンサートは、皆様の耳慣れた曲を、オーケストラで使われている楽器で紹介し、どなた様にも楽しんでいただけるよう目指しています。

外来患者さん、入院患者さん、ご家族だけでなく、地域の皆さまにもご参加いただき、音楽を通じた交流の場となればと思っております。

広報委員長 石原 順就



### 何でも相談できる「かかりつけ医」を目指して

#### ～外来診療・訪問診療・内視鏡診療、に対応しています～

当院は、JR田町駅と都営地下鉄三田駅からそれぞれ徒歩7分程度、慶応義塾大学の正門前に位置している内科クリニックで、2019年5月に、令和の始まりに合わせて開業いたしました。

私は、2003年3月に東京慈恵会医科大学を卒業し、以降は、同大学附属病院や関連病院などで、消化器内科として勤務しておりました。炎症性腸疾患や消化器癌など、多くの患者さんを診る中で、予防医療や在宅医療など幅広い医療の必要性を感じ、ご縁あって開業に至りました。

消化器内科のみならず、糖尿病専門医や泌尿器科専門医にも外来診療のお手伝いを頂き、地域のニーズにお応えするように対応しております。午前の外来診療は10時から13時、午後の外来診療は16時から19時、の各3時間とし、その間の13時から16時は主に訪問診療に充て在宅医療の推進に注力しております。訪問診療では、ご高齢の患者さんや担癌患者さんを担当することが多いため、患者さんやご家族とのコミュニケーションを心掛け、できるだけご希望に沿った形で療養のお手伝いを行うようにしております。もちろん当院だけでは完結しないことも多く、近隣の訪問看護ステーションや介護事業所や薬局、ケアマネジャー、そして東京高輪病院を始めとする地域の総合病院には、強固な連携を賜り、大変心強く感じております。特に、いつも突然で少々無茶な私の相談事に対しても、快く親身にご対応下さる東京高輪病院の医療連携室の皆様には大変感謝しております。

さて、先日、あるご縁から、富士山七合目救護所の救護スタッフの医師ボランティアに参加して参りました。五合目から七合目までではありますが、初めて、富士山の登山を行いました。幸いなことにごく軽度の高山病の方の対応のみで重症者の対応は

ありませんでしたが、アラフィフになった自分の体力の低下を痛感しました。私自身も100歳まで元気でいられるように、今から体力作りを見直し、また、富士山に挑みたいと考えております。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



東京都港区三田3-1-4 Net 1.三田ビル1F  
TEL.03-6435-2331  
<https://www.shoyuukai.jp/tamachi/>



### 地域を下支えする医療機関を目指して

#### ～心身両面で患者様を支える～

北品川藤クリニックは2015年に北品川本通り商店街に開院しました。内科、小児科、心療内科と幅広いプライマリケアに対応していますが、私が循環器内科と糖尿病、内分泌内科で研修した経験から、甲状腺疾患や糖尿病、心疾患の患者様が多いことが特徴です。心療内科については、非常勤の精神科医師とも連携し、心身症など、身体と精神双方に関わる病気の診療を行っています。



また、認知症サポート医、東京都オレンジドクターとして活動しており、地域の認知症の相談や診療にも、今後は重点をおいてゆきたいと考えています。

開院当初から東京高輪病院には、多くの患者様のご相談に乗って頂いています。当院の患者様は心身両面に不調を抱えている方が多く、医療の専門性から、零れ落ちるような部分があり、対応に苦慮するようなことも多いのですが、そうしたご相談にも真摯に対応して頂き、大変感謝しております。

今後も連携体制を密にしながら、患者様にとって、最善の医療を目指してゆきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

東京都品川区北品川1-23-18 海文堂ビル1F  
TEL.03-6433-9957  
<https://www.fuji-cl.jp>

